

## スコット・耐揉摩耗試験機 型式S-2

### Scott Type Folding And Abrasion Tester S-2

#### 用 途

この装置は、ゴム引布・プラスチック引布などのもみ試験機で、JIS K 6404・L 1096を参考に設計・製作されています。

2つのチャックに固定された特殊生地・ゴム引布などの試験片の幅が荷重により10～15mm切れたときの回数を測定し、揉折による折目摩耗強度を評価します。



#### 試験方法

##### JIS L 1096

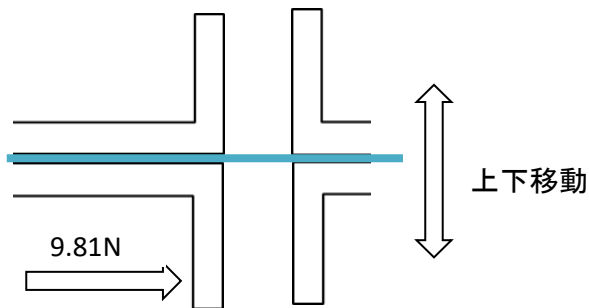
1. あらかじめ20mm間隔に開いた二つのつかみの間に試験片を固定し、9.81Nの押圧荷重を加え、40mm間の距離を往復摩擦します。
2. 試験片の幅が10～15mm切れたときの回数を測り、縦及び横方向それぞれ5回の平均値を算出します。

##### JIS K 6404

1. つかみ間隔30mmとして試験片を挟み、つかみ間隔を次第に狭め、試験片のゴム又はプラスチック面を軽く触れさせます。
2. もみ速さは1分間に120回、つかみ具の移動距離は原則として50mmとし、縦・横の両方向別に3個の試験片について規定回数のもみ操作を行います。
3. ゴム又はプラスチック層と布層との剥離、その他異常の有無を調べます。

## 仕 様

押 圧 荷 重	最大 49N
試 験 片	幅 25mm×長さ 120mm
試 験 速 度	120cpm
ス ト ロ ー ク	0~60mm
カ ウ ン タ ー	デジタルプリセットカウンター 6桁
参 考 規 格	JIS K 6404-6・L 1096
電 源	単相 AC100V 50/60Hz 5A
機 体 寸 法	W310×D350×H300mm
質 量	約25kg
オ プ シ ョ ン	最大試験荷重9.81N【型式S9-8】 ※標準仕様と併用はできません。



材料試験機の総合メーカー  株式会社 **東洋精機** 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4

大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル2F)

名古屋支店 〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館)

TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173

TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438

TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

● <https://www.toyoseiki.co.jp/>

●記載内容は改良のため変更することがあります。

2024.06